

11月22日は「いい夫婦の日」！2011年度「いい夫婦の日」キャンペーン

「いい夫婦 川柳コンテスト 2011」 入選作品発表

いい夫婦大賞作品 新しい手帳に妻の誕生日

「いい夫婦の日」をすすめる会が毎年「夫婦」をテーマに作品を公募する「いい夫婦 川柳コンテスト」の今年の入選作品が決定いたしました。

今年で6回目を迎えた「いい夫婦 川柳コンテスト」は、全国から12,997句の作品が寄せられ、今回は震災の影響もあってか、夫婦の絆を題材とする作品が多くみられました。明るく前向きな気持ちで、一步一步進んでいきたい昨今。いい夫婦こそ、そんな社会の機運を生み出す「幸せのユニット」であることを実感させられる作品を入選作品として選出いたしました。(公募期間:平成23年8月1日～10月7日)

■いい夫婦大賞 (1名)

「新しい手帳に妻の誕生日」 吉野 信幸(よしの のぶゆき)

【作品評】「いい夫婦 川柳コンテスト 2011」審査委員長 大野 風柳(全日本川柳協会 会長)

ことしの大賞は、この作品に決まりました。実に爽やかで、正直です。新しい手帳は、これから始まる未知へのスタートであります。

川柳は、このように誰にも見せず、自分だけの喜びや、決意を表現するものです。表現も実に自然で正直です。何の技法もありません。自分だけが知る、自分だけの心情をそのまま、五・七・五に乗せればいいのです。見事でした。

【副賞】・全国百貨店共通商品券 5万円分

・レナウン:SIMPLE LIFE セーター[ペア]

・花君:バラの花束

・光武酒造場:夫婦水入らず 720ml2本(芋・麦)+270ml 6本セット

・トリンプ:【男性用】HOM セラテックあったかインナー【女性用】あっため係セラテックスター

■企業賞/オーネット賞 (1名)

夫の名 今ではバランス よく書ける

花散里(はなちるさと)

【副賞】・旅行バッグ

・全国百貨店共通商品券 5万円分

■企業賞/アサヒスーパードライ賞 (1名)

乾杯は あなたの帰宅を 待ってから

ゆかりん

【副賞】アサヒスーパードライ缶 350ml(24本入り)1年分

■企業賞/<マキシム> ちょっと贅沢な珈琲店賞 (1名)

コーヒーは うちで飲もうと 急ぐ帰途

汐海岬(しおうみみさき)

【副賞】<マキシム> ちょっと贅沢な珈琲店レギュラーコーヒー320g × 12袋

・ナルミ ボーンチャイナシルキーホワイト/カップルコーヒーセット

・全国百貨店共通商品券 5万円分

■企業賞/HAPPY アイランド沖縄賞 (1名)

旅をして 見知らぬ君に 恋をする

トモコ

【副賞】いい夫婦で行く沖縄2泊3日ペア旅行

■優秀賞（5名）

父の靴 そろえる母の 可愛い背
夫婦なら 一足すーは 一でいい
老眼鏡 外せば妻が それをかけ
節電の 夜に見直す 妻の顔
地震の日 何よりうれしい 君の声

まねき猫(まねきねこ)
田村 常三郎(たむら つねさぶろう)
オウンゴール
青木 美代子(あおき みよこ)
さくら

【副賞】・光武酒造場「夫婦水入らず(4本セット)」

・鳴海製陶「ナルミボーンチャイナディアローラ/ペアフリーカップセット」

・日本手袋工業組合「高級革手袋(ペア)」

■佳作（10名）

わたしたち 産地直送 夫婦だね
どじょうより 妻よ金魚の ごとくあれ
老夫婦 確かめ合って 薬のむ
記念日も ゴミの日もある カレンダー
ひとりだけ 幸せ太り する家内
老夫婦 すべてを忘れ 山を見る
妻のB ランチと交換 Aランチ
年老いて どちらからともなく 繋いだ手
あなた家 私は外で いい夫婦
何よりも 怖い金歯の 妻の愚痴

めろっち
外山 浩之(とやま ひろゆき)
下沢 芳郎(しもざわ よしろう)
こぶんちゃん
堀井 弘(ほりい ひろむ)
柳本 昭子(やなぎもと あきこ)
金 ゆうき(きむ ゆうき)
水上 美智子(みずかみ みちこ)
はりきりばあさん
ぶちの白馬(ぶちのはくば)

【副賞】光武酒造場「夫婦水入らず[2本セット](麦・芋)」

【総評】

「いい夫婦 川柳コンテスト 2011」審査委員長 大野 風柳(全日本川柳協会 会長)

ことしも“いい夫婦の川柳”を拝見しました。とても“いい川柳”が多く嬉しく思います。

川柳は人間を詠む文芸です。人間の表と裏、善と悪などを率直に表現するものです。理想的な夫婦では希望的になってしまいます。現実の夫婦を表現して、その中から、底から“いい夫婦”を発見すればいいのです。そこには必ず「喜」「怒」「哀」「楽」がある筈です。

川柳は文芸の中で、もっとも正直で、人間くさいものなのです。

「いい夫婦の日」をすすめる会とは

1985年に政府が「ゆとりの創造月間」を11月に制定。

1988年には、財団法人余暇開発センターが夫婦で余暇を楽しむライフスタイルを提唱しました。それをきっかけに新しく制定されたのが「いい夫婦の日」です。その日付については、「いい夫婦」との語呂合わせで11月22日に決定したといわれています。

同センターによる普及のためのキャンペーンは1988年より実施。その後、(社)日本ボディファッション協会の塚本能交代表が「いい夫婦の日」の趣旨に賛同され、ファッション・アパレル関連業界による「いい夫婦の日」をすすめる会(7団体・2,200社)が発足しました。

1998年には新キャンペーンがスタート。「いい夫婦の日」は夫婦を単位とした新しいライフスタイルの提案とモラルの啓発活動と併せて、新しいマーケット・モチベーションの創出を目的として広がっています。

現在は、構成団体・協賛企業・協力企業が同じプログラムのもとに共同の販促プロモーション活動を行い、産業界にとってのビジネス拡大にも寄与しています。